

令和4年度 在宅医療講演会及び病院職員対象研修会報告

1 令和4年度在宅医療講演会の報告

タイトル：人生の最期はわたしらしく ～あなたに寄り添う在宅医療～

対象：市民在住・在勤・在学の方

参加者：146名

日時：令和5年（2023年）3月17日（土）

午後1時30分～3時30分

場所：千里ニュータウンプラザ 千里市民センター大ホール

内容：（1）基調講演「人生の最期はわたしらしく」～あなたに寄り添う在宅医療～
おきしろ在宅クリニック 沖代 奈央 氏

（2）講演「本人・家族が望む看取りの実現を目指して」

リード訪問看護ステーション 看護師 三輪 真由美 氏

ケアプランセンターあす～る吹田 ケアマネジャー 菊澤 薫 氏

（3）体験談「家族の看取りから感じたこと」 市民の方

参加者の感想（抜粋）：

「在宅医療が受けられる選択肢があると知った。」「簡単にあきらめないで相談を！」
という言葉が印象に残った。」「親族が遠方にいるため、今後のことを考えていく参考
になった。」などの感想が寄せられた。

2 令和4年度病院職員対象研修会の報告

対象：吹田市内病院 医師、病棟看護師、連携室職員等

参加者：27名

日時：令和5年3月22日（水） 午後2時～午後3時45分

内容：（1）講演「病院から在宅へ 切れ目のない医療提供をめざして」

じゅんこ内科クリニック院長 丸山 純子 氏

（2）講演「在宅療養者の現状と病院との連携」

いま在宅訪問看護リハビリステーション管理者 黒木 良子 氏

（3）情報交換会

参加者の感想（抜粋）：

「在宅に帰すために、病院看護師が見極めなければならない視点がわかりやすく
大変参考になった。」「ACPに関しては平時から取り組んでおく必要がある。」

「訪問診療の医師や訪問看護師及び、その他の介護関係者の方々とお互いの立場を
理解しつつ、市民がよりよい生活を送れるよう支援していきたい。」などの感想が
寄せられた。